

Unisys Storage Subsystem SANARENA® 6000シリーズ ディスク・アレイ装置 モデル6800

CMP CS シリーズ
ES7000 シリーズ、UNIX システム、Linux システム

SANARENA
SANARENA
SANARENA
SANARENA
SANARENA
6000



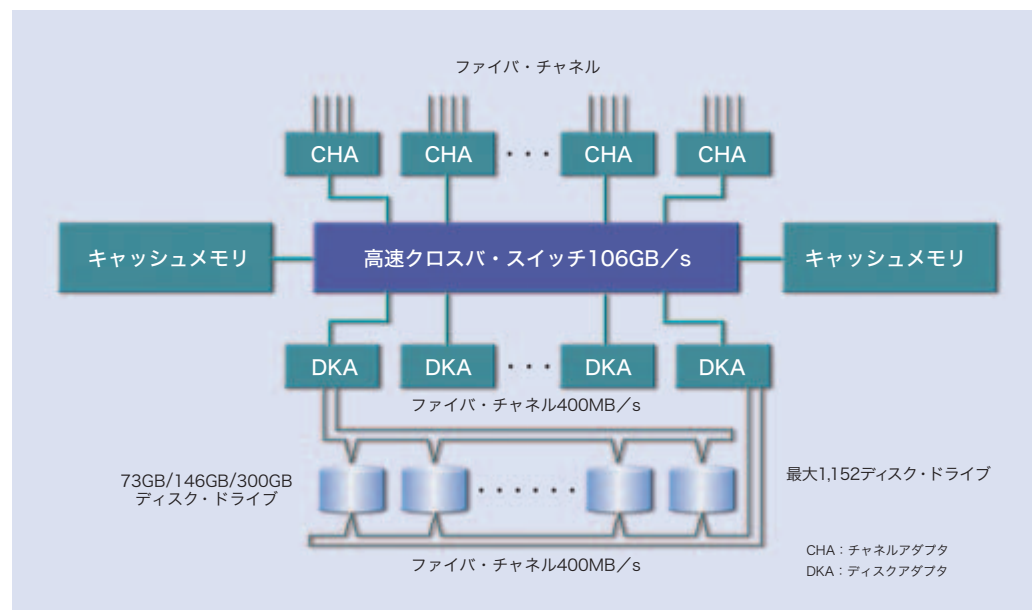
UNISYS

高性能／高スケーラビリティ、高機能を提供 高度で先進のストレージ・バーチャライゼーションを可能にする Unisys Storage Subsystem SANARENA 6000シリーズ

SANARENA6000シリーズは、先進ユニバーサル・スターネット・アーキテクチャの強化に加え、高速キャッシング技術、大容量・高性能ディスク・ドライブ、高速プロセッサの採用および容量の仮想化機能により、SAN (StorageAreaNetwork) 環境下での高度で大規模なストレージ・バーチャライゼーションを提供する新時代のディスク・アレイ装置です。SANARENA6000シリーズ・モデル6800は必要な容量や性能に合わせ、小規模構成から大規模コンソリデーション構成まで、適切な初期投資で導入できます。

更に進化したユニバーサル・スターネット・アーキテクチャ

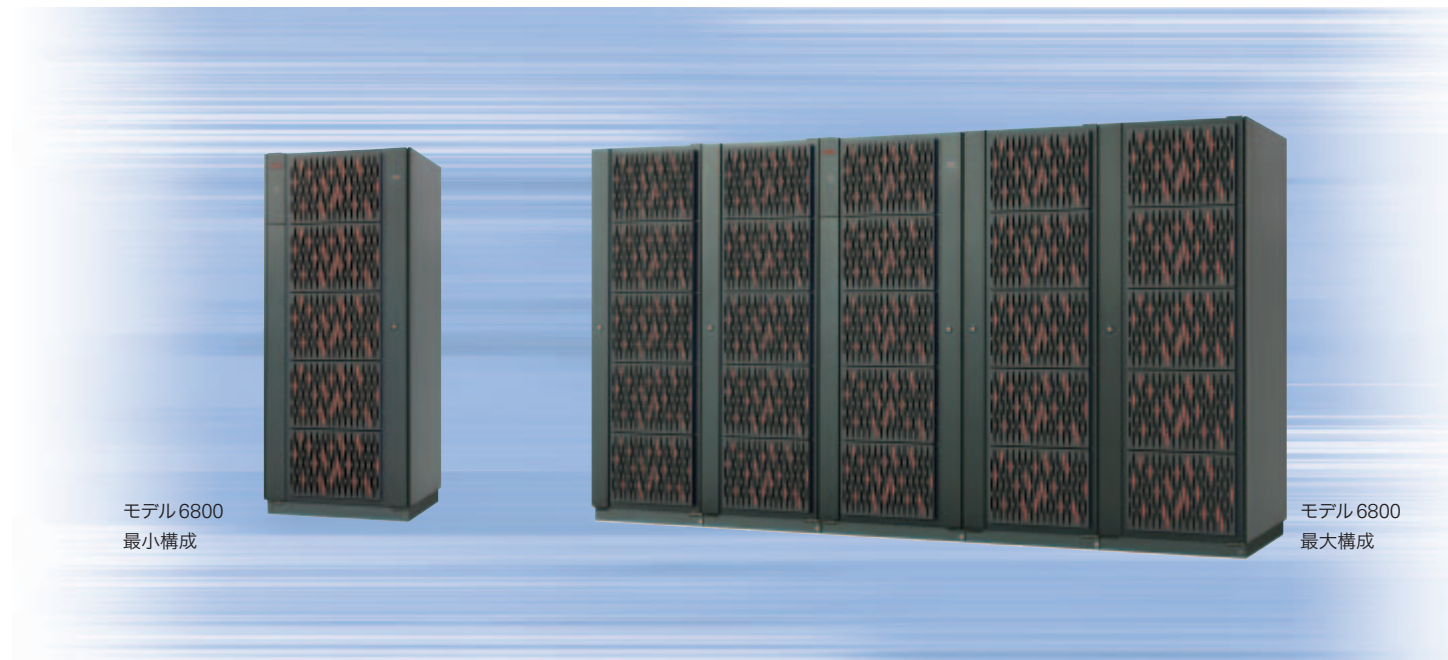
SANARENA5000シリーズで培った高性能・高信頼アーキテクチャを更に強化。チャンネル制御パッケージとディスク制御パッケージ、キャッシュメモリを高速のクロスバ・スイッチ経由で接続する先進のユニバーサル・スターネット・アーキテクチャを採用。キャッシュメモリへの転送能力を飛躍的に高め、最大106GB/秒のデータ転送速度を実現。また、ディスクドライブの転送能力は、従来比2倍の最大400MB/秒。さらに、各プロセッサ能力を大幅に強化し、業界トップクラスの高性能を実現しました。



さまざまなストレージ・ソリューションを提供するソフトウェア群

- リソース管理基本機能を提供する **Basic Operating System ソフトウェア**
- 異種ストレージ統合、仮想プライベートストレージ機能を提供し、ストレージ仮想化を支援する **Basic Operating Software Virtualization ソフトウェア**
- ボリューム容量の仮想化を可能にし、ストレージ性能設計、管理の負担を軽減する **Dynamic Provisioning ソフトウェア**
- 災害対策としてサーバーフリーで同期／非同期リモートコピーを可能にし、Business Continuityを支援する **Disaster Recovery ソフトウェア**
- 同一サブシステム内にレプリケーションを作成し、バックアップ／無停止運転を支援する **In-System Replication ソフトウェア**

ストレージ・コンソリデーションは Unisys Storage Subsystem SANARENA 6000シリーズ



高性能

- 進化したユニバーサル・スターネット・アーキテクチャによってキャッシュメモリへの転送能力を最大106GB/秒に向上。
- キャッシュメモリは最大256GBまで搭載可能。特定のデータをキャッシュメモリ内に常駐化できる機能(キャッシュディスク機能)により、常駐化したデータのキャッシュヒット率100%のメモリアクセス性能を実現。
- ディスクドライブインターフェースに高速の4Gbpsファイバーチャンネルを採用し、データ転送能力は、従来比2倍の最大400MB/秒を実現。
- 各プロセッサを大幅に強化し、業界トップクラスの高性能を実現。
- ファイバーチャンネル(最大400MB/秒)との併用による、キャッシュ・ディスク装置の最大性能の発揮。

スケーラビリティ

- 必要な容量や性能に合わせ、ディスクドライブ、ポート、キャッシュメモリをシームレスにアップグレードでき、小規模構成から大規模コンソリデーション構成まで、適切な初期投資で導入可能。
- ディスク・ドライブは高密度の73/146/300GBの大容量ドライブをサポート。
- 基本筐体に最大128台のディスク・ドライブが搭載でき、ディスク装置を追加することにより、サブシステムで最大1,152台まで拡張可能。
- 記憶容量は、サブシステムで最大165/332TBの大容量を実現。更に外部接続機能で最大247ペタバイト管理可能。

高信頼性／高可用性

- RAID技術、二重化・冗長構造および高信頼性ディスク・ドライブの採用により、一層安全に大量データの保全が可能。
- ディスク・ドライブではデータとパリティデータをディスク・ドライブに分散するRAID5 / RAID6構成や、データを完全に二重化するRAID1構成を採用。単一障害時にも継続してデータへのアクセスが可能であり、高いデータ可用性を実現。
- 予防保守として、ダイナミック・スペアリング機能による高い可用性を実現。
- キャッシュ・メモリのバッテリー・バックアップによる不揮発化、書き込みデータのメモリ上での二重化により、高いデータ保全性を実現。
- SVP(サービス・プロセッサ)による障害情報取得、解析機能装置診断機能と、保守センターとの回線接続により、遠隔保守機能もサポート。

無停止連続運転

- 二重化または自動縮退・自動訂正等の冗長機能による無停止運転対応に加え、部品交換およびマイクロ・プログラム交換の無停止保守機能により、ノンストップ・システムの構築を図ることが可能。
- レプリケーション機能による同時並行処理、リモート・コピー機能を使用した災害時の連続運転より、ビジネスの継続性を実現。

Unisys
Storage
Subsystem
SANARENA
6000
Series

Unisys Storage Subsystem SANARENA 6000シリーズ ディスク・アレイ装置

■サブシステム性能・機能

項目		モデル6800		
		73GB15Krpmドライブ	146GB15Krpmドライブ	300GB10Krpmドライブ
筐体数	最小	1筐体 (1制御装置)		
	最大	5筐体 (1制御装置+4ディスク装置)		
RAIDレベル		RAID1 / 5 / 6		
サブシステム 容量*1 (GB)	最大サブシステム物理容量	82TB	165TB	332TB
	RAID1	131~37,608	227~79,396	568~163,069
	RAID5 (3+1)	204~58,502	422~121,183	859~238,068
	RAID5 (7+1)	495~70,791	1,005~143,664	2,010~237,209
	RAID6 (6+2)	422~60,409	859~122,902	1,719~237,208
キャッシュ容量		4GB~256GB		
ホストインタフェース		ファイバーチャネル		
チャンネルポート数		8~224		
最大データ転送速度		ファイバーチャネル接続: 100MB/秒、200MB/秒、400MB/秒		
異種ストレージ統合 (外部接続) 機能		○		
ストレージ仮想化機能		○		
ボリューム容量仮想化機能		○		
ディザスタリカバリ機能		○		
ボリュームレプリケーション機能		○		

*1 ディスク容量は1GB=1,000,000,000Byteとして計算した値です。

*2 OPEN-Eエミュレーション時

■ディスクドライブ性能

項目	モデル6800		
ドライブタイプ	73GB15Krpmドライブ	146GB15Krpmドライブ	300GB10Krpmドライブ
ディスク・フォーマット容量	71.50GB	143.76GB	288.2GB
ディスクインタフェース/転送速度	ファイバーチャネル: 400MB/秒		
回転数	15,000rpm		10,000rpm


■サブシステム諸元

項目	モデル6800	
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ mm)	782~3,382 x 925 x 1,920	
設置面積 (m ²)	0.73~3.13	
重量 (kg)	802~3,656	
消費電力 (KVA)	8.64~32.9	
発生熱量 (Kcal/hr)	7,111~29,090	
入力電源	単相/3相200~240V、50/60HZ	
稼働環境	温度 (°C)	16~32°C
	湿度 (%)	20~80%

■エネルギー消費効率 (省エネ法に基づく表示)

項目	モデル6800
区分	i
エネルギー消費効率	0.095

※エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める記憶容量で除したものです。

 安全に関するご注意	●正しく安全にお使いいただくため、ご利用の前に必ず「取扱い説明書」をよくお読みください。
---	--

※記載されている製品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

日本ユニシス株式会社

●お問い合わせ先

本社 東京都江東区豊洲 1-1-1 〒135-8560

電話 03-5546-4111 (大代表)

http://www.unisys.co.jp/